

4 令和8年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	○各教科等の目標をふまえ、一人ひとりの教育的ニーズに応じた、学習指導を行う。 ○カリキュラムマネジメントの視点をふまえ、教育課程の評価・改善に取り組む。	①個別教育計画に基づき、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を推進する。 ②新たな教育課程での実践により、教育の質の向上を図る。	①ーア環境や人とのかかわりを通して「気づく・考える・わかる」授業を展開する。 ①ーイ個人またはチームで授業を公開し、研究協議を行って改善を図る。 ②ーア「いつ・何のために学ぶのか」を意識し、各教科等の目標や内容、校外学習の回数や目的、内容を整理する。 ②ーイ令和10年度の肢体不自由教育部門開設に向けて準備を進める。	①ーア「気づく・考える・わかる」授業を実践して学習指導を行ったか。 ①ーイ公開授業、研究協議を行い、授業改善ができたか。 ②ーア各学部で目標や内容を検討し、年間計画に反映させることができたか。 ②ーイ教育委員会との連絡調整を丁寧に行い、準備を進めることができたか。
2	児童・生徒 指導・支援	○一人ひとりのニーズに応じた指導・支援の充実を図る。 ○教育活動を通して、人権の視점에立った学校づくりに取り組む。	①児童生徒の多様なニーズをふまえ、関係機関と連携して支援を充実させる。 ②児童生徒の人権尊重を教育活動の基盤とし、安心して学ぶことができるようにする。	①ーア児童生徒の実態を把握するために、太田ステージ等のアセスメントを活用し、教材・教具を工夫する。 ①ーイ支援の方向性を共有するための打ち合わせを充実させる。対面での打ち合わせが難しい場合には方法を工夫する。 ②ーア人権研修を充実させ、人権感覚をアップデートする。 ②ーイ日常の中で感謝や称賛を伝え合い、人権が尊重される温かな関係性の醸成を図る。	①ーア根拠に基づく実態把握と見立てにより、教材・教具を工夫できたか。 ①ーイ支援の方向性を共有するための時間を工夫して設定し、児童生徒への指導・支援を充実させることができたか。 ②ーア児童生徒の育ちの理解に基づいた人権研修を実施したか。 ②ーイ互いを尊重しあう温かな関係性が醸成されたか。「ありがとう」「すごいね」が飛び交う学校になったか。
3	進路指導・ 支援	○一人ひとりのニーズや適性に応じ、自己選択・自己決定のための継続した指導・支援に取り組む。 ○一人ひとりの自立と社会参加に向けた、主体的な取組を支援する。	①児童生徒のニーズに応じた進路指導・支援を行い、自己選択・自己決定の力をつける。 ②自立と社会参加に向け、学びを地域での生活にいかすことができるようにする。	①事業所等の状況把握に努め、児童生徒、保護者のニーズに応じて、見学先や進路先など、選択肢を提供できるようにする。 ②各学部が学校生活全般において重点的に公共交通機関の利用に関するルールやマナー、交通ルールなどの指導を行い、近隣駐車場からの登下校の送迎にいかす。	①関係機関との連携を図り、見学先や進路先など、自己選択・自己決定の支援を充実させたか。 ②家庭や地域の方々の協力のもと、学校での学びをいかして安全に登下校することができたか。
4	地域等との 協働	○学校と地域の双方で連携・協働するための組織的・継続的な仕組みを構築する。 ○地域における特別支援教育のセンター的機能の取組を推進し、共生社会の実現に向け取り組む。	①児童生徒と地域の方々との交流及び共同学習・地域貢献の取組を充実させる。 ②センター的機能の取組を推進し、地域の学校の校内支援体制構築にむけて協働する。	①地域の方々と連携しながら授業づくりを行う。 ②巡回相談や研修会等で、地域の学校の校内支援体制の構築に協力する。あわせて、市教育委員会等との連携を深め、教育のニーズを把握する。	①児童生徒と地域の方々との取組の機会が広がったか。 ②センター的機能の取組を推進し、地域の学校の校内支援体制構築にむけて協働できたか。
5	学校管理 学校運営	○地域と連携し、安全・安心な学校づくりに取り組む。 ○子どもと向き合う時間確保のために、組織的な学校運営と校務の効率化を図る。	①地域と連携して防災体制の充実を図る。 ②さまざまな働き方に配慮し業務改善することで、教職員の心身の健康を保持・増進し、児童生徒と向き合う時間を確保する。	①より実践的な避難訓練や避難所設営訓練等を行う。 ②ーア新たな教育課程編成でできた時間を使って、打ち合わせや教材研究教材準備を行う。 ②ーイ校務DX等の業務改善を推進し、効率化を図る。	①地域と連携して防災体制の充実を図ったか。 ②ーア打ち合わせや教材研究教材準備の時間が増えたか。 ②ーイ校務DX等の業務改善を推進し、効率化が図られたか。